



令和6年度 学校だより 西之表市立安城小学校

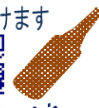
あんじょう 6月号



安城小ブログを
ご覧いただけます



Message bottle from Anjo



本を読む習慣づくりは子供への大切なプレゼント

校長 吉満 ふくみ



うっとうしい梅雨の時期、今年も例年と同じく学校のカシミア号石碑近くの紫陽花(あじさい)が美しく咲き、私たちの心を和ませてくれています。6月は安城らしい特色ある行事や活動が多い月であるとともに、日頃から、安城の子供たちを支えてくださっている保護者や校区・地域の皆様に御協力いただく機会が多い月でした。いつもありがとうございます。



【心を癒す紫陽花たち】

今回は、雨の多い梅雨時期も楽しめる「読書」についてです。

そもそもなぜ読書は必要なのでしょう。様々なところで、昔から、教育の場における読書の大切さについては言われてきたかと思えます。「読書が学力向上に一役買うとは思うけど、うちの子供は、なかなか本を読んでくれなくて…。どうしたら本好きになるのか分からない。」、そんな悩みを担任していた10年前に保護者から伺ったこともあります。その答えを見つけないといくつか書籍等を読む中で、疑問がストンと落ち、納得できたのは、明治大学文学部教授の齋藤孝氏の書籍でした。

近年、大学生のおよそ6割が読書時間ゼロだという。だが、文字を読んでいないわけではない。インターネットやSNSで常に文字を目にしている。そして、つまらなければ飛ばし、面白ければ読んでいる。これは、読書ではなく文字の消費だ。広く浅く消費された情報は印象に残ることも少ない。しかし、読書は違う。じっくり向き合う必要がある。それはあたかも「体験」に近い。経験や体験は学びを深め、生活を豊かにする。体験を多く重ねると、対話しても話が魅力的で人を引き付ける。自ずと自己肯定感も高まる。
(参考文献 齋藤孝著「読書をする人がたどりつける場所」)

安城小学校では、学校の教育活動、地域との教育活動等の中で、豊かな体験がいっぱいあります。読書によって学力を高め、豊かな体験で自己肯定感(ありのままの自分を肯定する感覚)までも上げるとしたら、まさに一石二鳥です。学校では、月曜日の朝の活動に「読書タイム」を取り入れたり、学校司書や読書指導係、担任の先生たち、委員会の子供たちが、本にもっと親しめるような環境づくりをしたりしているところです。御家庭でもぜひ、次のような方法で「親と子の20分間読書」運動を取り入れてみましょう。

- (1) 家庭で、夕食後等、子供が声に出して本を読む。または、大人が声に出して本を読み聞かせる。
- (2) 傍らで、母親、父親等がじっと耳を傾ける。または、子供がじっと耳を傾ける。
- (3) 読み終わったら、親子で内容や感想・好きな表現等について対話する。

※ 読む本は、子供が選んでも親子で話し合っ決めてもよい。

※ 時間は20分間にこだわらず、親子のふれあいを大切にします。

★ 子供の読書力アップはもちろん、共通の話題やふれあいで、親子間の絆も深まりそうです♪

ちなみに、私は小学生時代に初めて父親に買ってもらった本「一つの花」(←国語の教科書にずっと掲載されている)を捨てきれず、転勤の度に引っ越し道具に入っています。10数年前に亡くなった父親からの大切なプレゼントでもあり、大切な思い出とともに生きています。



【6月16日～6月22日は「鹿児島県ハンセン病問題を正しく理解する週間」

6月22日は厚生労働省が定めた「らい予防法による被害者の名誉回復及び追悼の日」】

ハンセン病問題に対する正しい理解促進とハンセン病であった方々等に対する偏見・差別の解消に努めることが求められています。まずは「自ら」。

安城小学校恒例「漂流びん制作&流し」実施

6月2日(日)は日曜参観日でした。今年も安城小学校の恒例行事「漂流びん制作&流し」を実施しました。今年でなんと54回目。この伝統行事に、保護者の方々ばかりでなく、校区の方々も参加していただき、子供たちの漂流びん制作の指導をしてくださいました。漂流びんに詰める砂も地元の〇〇さんが提供してくださいました。あらためて安城校区のよさ、温かさを感じることができました。

これまでの53回の中で、流してきた漂流びんの数“4079本”。その内返信数“133件”。直近では、昨年度3月に沖縄県石垣市白保海岸で拾われたびんからの返信をいただきました。歴史を感じる行事です。

制作後、安城港にて出発式。船を出してくださるのも地元の船長、〇〇さん。地域の御支援、御協力に支えられて54回目を迎えることができたことに感謝です。最後は海岸清掃を行い、日曜参観を終えました。

今年度は36本を制作しましたが、残念ながら当日は強風のため出航できず、流しまではできませんでした。今後、日程を調整して黒潮に向かいたいと思います。まだ見ぬ誰かの元へ…届け！安城っ子のメッセージ！



校区の方々の御指導・見守りに支えられて…



完成した漂流びんとみんなで記念撮影



安城港で、36本のびんを船長さんへ

複式6校合同集団宿泊学習

5月29日(水)から30日(木)にかけて、5・6年生5名が、市内6校の5・6年生の仲間と共に、集団宿泊学習に行ってきました。今年は、南種子自然の家に1泊しました。

レクリエーションやペットボトルロケット制作、カレー作りや星空観察などなど、盛りだくさんの内容に、安城小の子供たちも生き生きと活動することができました。



『プール開き』～水泳学習スタート～

6月6日(木)、子供たちが待ちに待った水泳学習がスタートしました。当日朝、職員で安全祈願を行い、3時間目にいよいよプール開き。子供たちは、シャワーの冷たさに大騒ぎしながらも、これから始まる水泳学習に向けての安全指導や約束事などを真剣に聴きながら、久しぶりのプールを楽しんでいました。



『わんぱく相撲大会』～まわし姿が凛々しい～

市内の子供たちが大勢集まって行われたわんぱく相撲大会。安城小からも6名の力士が出場しました。

取り組みを重ねるごとに凛々しく、たくましくなっていく子供たちの雄姿が、とても立派に見えた1日でした。よくがんばりましたね！

【3年男子の部：〇〇さん：総合2位！おめでとう！】



『なぎなた踊り練習』

安城小学校では毎年、運動会や秋の大祭で、なぎなた踊りを披露、奉納しています。本番に向けての練習が始まりました。毎年講師を引き受けてくださっている〇〇さんの熱く楽しい指導と、上学年の先輩方の温かい教えに、踊り初心者の1年生や転入生が真剣に練習する光景が大変印象的でした。



7月の行事予定

- 1日(月) 心の教育の日
- 2日(火) 市人権教育研修会(安城小)
- 5日(金) 水泳学習発表会・学級 PTA
- 9日(火) なかよし交歓会
- 13日(土) 土曜授業・だくまとり・集団下校
- 15日(月) (祝)海の日・カシミアクラブ六月灯
- 18日(木) 移動図書館車
- 19日(金) 終業式
- 20日(土) 夏季休業(～8/31)
- 21日(日) 水難事故防止運動強調月間
- 22日(月) PTA プール開放(1日目)
- 23日(火) 浦田遠泳大会
- 25日(木) PTA プール開放(2日目)
- 26日(金) カシミアキャンプ(～27日)